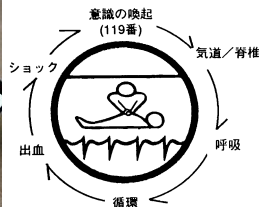


参加費用 新規者 1名¥16,000(+税)

更新者 1名¥13,000 (+税)

費用の中には①認定カード代、②テキスト代、③マニュアル・ワークブック代、④緊急計画表代などが含まれています。



申込方法 定員 12名

1. 申込書(別紙) 1名1枚

必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申し込みください。定員になり次第締め切ります。先着順。

2. 受講費用

申し込んだ方には開講案内書を送付します。受講費用は開講案内書に従ってお振り込みください。

3. 受講不可

諸般の事情で受講出来なくなった方はお早めにご連絡ください。施設運営の都合上、1ヶ月前よりキャンセル料がかかります。詳しくは開講案内書をご参照ください。

4. テキスト他

当日、会場にてご配布します。ご不明な点があれば、お気軽にご相談ください。

※ 継続教育点数：AEA/ATRI/WATSU 各5.0点ずつ

このCPR講習会は継続教育点数(AEA/ATRI/WATSU)が設定されています。

ADI & MFA認定CPR/AED講習会日程表

日程	時間	内容
第1日目 (日曜日)	13:00	受付
	13:15～18:00	MFA ケアコース / 心肺蘇生法(CPR) + 自動体外除細動(AED)
	18:00	終了

※ 施設・講師等の都合で内容&時間が変更になる場合があります。

Medic First Aid



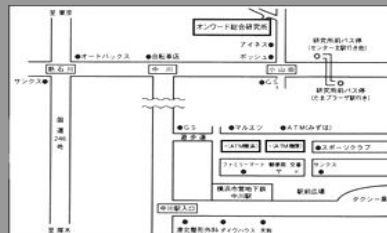
>>> 同時併行開催(予定) <<<

- ◎ 第123回 / 2月16日 HALF-DAY講習会
- ◎ 第124回 / 5月24日 HALF-DAY講習会※
- ◎ 第125回 / 10月16日 HALF-DAY講習会※
- ◎ 第126回 / 12月06日 HALF-DAY講習会※

※日時・会場未定

- 渋谷駅から鷺沼駅へ約25分(東急線) 徒歩20分
- 新横浜駅から中川駅へ約15分(地下鉄) 徒歩15分

※駐車場使用可
(事前申込要)



会場: オンワード総合研究所(B1F スタジオ)

〒224-0012 横浜市都筑区牛久保3-9-3 TEL:045-912-8812



2020年度 ADI & MFA 認定

AEA/ATRI/WATSU/HYDRO 新規&更新申請のための
メディック・ファーストエイド (CPR/AED) 講習会

第123回: 2月16日(日)
第124回: 5月24日(日)※
第125回: 10月18日(日)※
第126回: 12月06日(日)※

※日時・会場未定

第127回: 2021年2月予定



主催: (株) アーア ダイナミクス 研究所 ADI
〒223-0053 横浜市港北区綱島西2-13-7-301
TEL:045-544-9098 FAX:045-544-9390
URL <http://www.aqua-adi.co.jp/>
協力: Medic First Aid MFA

米国での唯一の法的義務

社会体育分野に携わる全ての人々に唯一、米国では法的規制があります。それはアクア&スイミング、エアロ&フィットネス指導者、プール監視&管理者など社会体育業務に携わる人は、報酬の有無にかかわらず、心肺蘇生法(CPR)と救急法(ファーストエイド)の有資格者でなければならない…と言うものです。AHA(米国心臓協会)、ARC(米国赤十字社)、それに準じた公的機関が承認した抗弁責任能力団体が実施発行するCPR(Cardiopulmonary Resuscitation)の資格を取得する義務があります。

過去1年以内のCPR資格が必要

日本では現在、社会体育分野の指導者・管理者へのCPRに関する法的義務は一切ありません。しかし、米国発行の指導認定資格はアメリカ国内で業務することが基本原則になっています。従いまして、米国へ申請する場合、CPR資格証明書のコピーを添付しなければなりません。日本人の場合、法的規制がないので、どの任意団体が発行したCPR資格証明書でも認められます。例えば、日本赤十字社・国際救命救急協会その他です。申請時、過去1年以内に取得したものであれば結構です。CPR資格がない場合、止むを得ない理由に限り、猶予期間を定めた特別処置があります。詳しくはAD研究所へお問い合わせください。

EMP/MFAとは



EMP(Emergency Medical Planning)は救命救急法の国際的な普及向上を目的に1977年、米国で設立された非営利団体(本部オレゴン州)です。[心肺蘇生法&救急法]の双方を独自のノウハウで総合的に組み合わせたシステムプログラムMFA(Medic First Aid)を創案したことで有名。MFAプログラムはその内容の堅実さや実用性、システム化された学習プロセスなどの実績から様々な公的機関や大企業に採用され、1980年には米国鉱山安全健康局、1986年には国連安全機構(WSO)をはじめ米国労働省・沿岸警備隊・米国教育基準局などが採用承認した。カナダ、日本、ニュージーランド、スカンジナビア、オーストラリアなど世界80ヶ国で資格認定を実施している。日本の窓口はMFAジャパン社。



MFA公認インストラクター



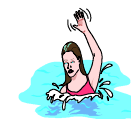
遠藤久恵
(えんどう・ひさえ)
ATRI/Ai Chihonナショナルトレーナー
AD研スタッフ



葉山 靖
(はやま・やすし)
㈱コンフォーター代表

参加者へのお願い

- 運動しやすいリラックスした服装でご参加ください。
- 筆記用具をご持参ください。



AEA/ATRI/他認定インストラクター



全米アクアエクササイズ協会(AEA)および米国アクアセラピー&リハビリ研究所(ATRI)など国際ライセンス認定者の資格有効期間は2年間です。この間に一定以上の継続教育点数(CECs)を取得した方のみ認定更新ができます。AEA/CECs15点、ATRI/CECs15点、WATSU/CECs15点です。新規&更新いずれの申請時にもCPR資格が必要です。

メディック・ファーストエイド・プログラム

- かかわるヒトの安全
- 救急隊を呼ぶ(通報)
- 心肺蘇生法(CPR)
- レスキュー呼吸
- 胸部圧迫
- 心肺体外式除細動器(AED)を使う
- AEDの基本的な操作
- トラブル解説のためのメッセージ
- AEDのその他のコントロール



指導開始“15分間”が危険

水中は安全な運動環境ですが、油断は禁物です。水中での事故は一旦起きると人命にかかわる重大事故が多く発生します。指導開始15分間が特に危険な時間帯だと言われています。十分に注意しましょう。



生死を分ける“4分間”

呼吸停止後、CPR開始までに要する時間は1分単位で蘇生率が加速的に低くなります。2分後で蘇生率は90%。4分後では50%。6分後では10%。8分後ではほぼ0%なのです。起きたら直ぐに対処しましょう。



救急車が来るまでの“7分間”

119番へ連絡後、救急車が現場に到着する所要時間は平均7分後です。事故が起きたら必要な救急措置を直ぐに行わねばなりません。事故防止が何よりも大切です。気の緩みや油断が事故やケガを誘発します。



2020年度 ADI & MFA 認定メディック・ファーストエイド
CPR/AED 講習会申込書

※ 日時&会場 未定

□第123回(2月16日) □第124回(5月24日) ※ □第125回(10月18日) ※ □第126回(12月06日)※

氏名(フリガナ)		生年月日	19 年 月 日生	□女 □男
現住所	〒	Tel:	Cel:	
		Emai:		
本社(会社名)	〒	Tel:	Fax:	
		Webs:		
事業所(クラブ名)	〒	Tel:	Fax:	
受講費用	□新規者(¥16,000+税) □更新者(¥13,000+税) ※AEA/ATRI/WATSU/HYDRO 認定申請者対応 CPR/AED 講習会			
連絡&送付先	□自宅 □本社(会社) □事業所(クラブ)	振込人名義		

(株) **アクアダイナミックス** 研究所

〒223-0053 横浜市港北区綱島西2-13-7-301 TEL:045-544-9098 FAX:045-544-9390

備えよ常に 救命救助

全米アクアエクササイズ協会 (AEA) および米国アクアセラピー & リハビリ研究所 (ATRI) など国際ライセンス認定者の資格有効期間は2年間です。新規 & 更新いずれの申請時にも CPR 資格が必要です。



アクアダイナミックス研究所

<http://www.aqua-adi.co.jp/>

- インフォメーション ■ライセンス
- ワークショップ ■継続教育 ■国内総会
- 海外研修 ■商品販売 ■お問い合わせ
- 法人向けサービス ■会社案内



最新ニュースをメルマガ配信中!
ご登録はトップページから...

